

「みずほ まちなか会議」

を開催します

議員との対話集会

日程	時間	会場	テーマ	担当
11月25日(金)	19:00~	町民会館 第2会議室	子育て支援 ~「子育てナビ ワクワク みずほ」について~ ~児童館・移動児童館 事業について~	厚生文教委員会委員
29年 1月25日(水) 1月26日(木)	19:00~	*26日(木)のみ 長岡コミュニティ センター 2F 学習室	地域コミュニティを 考える ~町内会・子ども会などの 地域活性化について~	総務産業建設委員会委員

総務産業建設委員会委員

- ◎森 亘 ○古宮 郁夫 近藤 浩
- 小川 龍美 高水 永雄 石川 修
- 原 隆夫 山崎 栄

厚生文教委員会委員

- ◎下野 義子 ○村上 嘉男 原 成兆
- 大坪 国広 小山 典男 齋藤 成宏
- 村山 正利 吉野 一夫
- ◎委員長 ○副委員長



27年11月に開催した「まちなか会議」の様子

議会トピックス

全国各地から 議会視察を受け入れ

わが瑞穂町の議会広報紙「ギカイのひろば」が町村議会広報全国コンクールにおいて奨励賞を受賞したことに伴い、全国各地から議会視察を受け入れています。
お互いの議会広報の良いところを学び合い、今後も住民の皆様に関心しやすい広報紙を目指してまいります。

視察議会 (28年1月~現在)

- 長崎県大村市議会
- 群馬県榛東村議会
- 山形県庄内町議会
- 兵庫県播磨町議会
- 石川県内灘町議会
- 大分県佐伯市議会
- 岐阜県養老町議会
- 愛知県阿久比町議会
- 山形県川西町議会
- 宮城県巨理町議会



群馬県榛東村・山形県庄内町議会の合同視察の様子



古宮 郁夫 議員 (自民新政法)

地域を代表する町内会等に対する行政の 位置付けと関わりについて現状と今後を問う

町長 新たな地域課題にも協力して取り組んでいく



9月に実施された防災訓練 (第五小)

内会および自治会について町は「瑞穂町における社会貢献活動団体との協働に関する指針」や「瑞穂町コミュニティ振興計画」により、関係者を記載し、検討することとしている。また、職員地域コーディネーター制度も設けている。しかし、町内会加入率減少の現実に、相互理解の明確化が急務と考え、町長に問う。

町長 町内会・自治会は、地方自治法で地縁団体として規定され、個別活動に対する行政の関与は禁じられていく。

町長 町内会・自治会は、地方自治法で地縁団体として規定され、個別活動に対する行政の関与は禁じられていく。

町長 町内会・自治会は、地方自治法で地縁団体として規定され、個別活動に対する行政の関与は禁じられていく。

質問 地域に暮らす人々の地縁による助け合い、支え合いといった共助の精神を原点に受け継がれて来た、町



村上 嘉男 議員 (自民新政法)

町の超高齢社会対策について伺う

町長 地域全体で高齢者を支える環境づくりに努めていく



大勢の方が参加した敬老会

質問 長寿社会の構築は世界中で希求され、日本は平均寿命を延伸させ長寿国のフロントランナーとなった。このことは誇りであり、次世代に引き継ぐべきである。高齢者が豊かな人生を享受出来、生き生きと輝く社会を目標とすることは重要である。しかし、同時に今後も続く少子化、人口減少社会の到来を考えると目標達成には課題も多い。国は様々な施策を推進しているが、超高齢社会対応への町の取り組み姿勢と課題について町長に伺う。

町長 今後、高齢化率が30%を超えると予想されることから、関連制度の維持に必要な財源が増加すると予想される。また、各種公共施設

町の超高齢社会対策について伺う

町長 地域全体で高齢者を支える環境づくりに努めていく

設のユニバーサル・デザインの普及など高齢者が利用しやすい環境づくりを加速させなければならぬ。

町は、保健師や管理栄養士を増員配置すると共に地域包括支援センターを増設し、健康で住み慣れた地域で相談や介護を受けられるよう準備を進めている。今後はライフステージごとの課題の情報収集に努め、地域社会全体で高齢者を支える環境づくりに努めていく。